

8月16日

当院の入院患者様及び職員などにおける
新型コロナウイルス感染症の発生につきまして
(第1報)

すでにご承知の通り、徳之島島内では8月9日から新型コロナウイルス感染症の再拡大が発生しており、当院としても感染対策徹底しながら陽性患者様及び疑い患者様の受入対応を行ってまいりましたが、残念ながらこの度院内の患者様及び職員において感染者が確認されました。

患者様及びご家族様、関係者の皆様、島民の皆様に多大なるご迷惑、ご心配をお掛けしておりますことを、深くお詫び申し上げます。

8月15日時点での状況についてご報告いたします。

8月14日午後、8月12日に当院を退院された患者様が発熱外来にて陽性が確認され、14日及び15日に当該患者様が入院されていた病棟の全患者、関連職員に検査を進めたところ、新たに患者様6名、看護師1名合計7名の陽性が判明しました。

現時点で院内感染が疑われる事例は、患者様7名、職員1名（看護師1名）の合計8名となっております。

現在確認されている事例は特定の病棟内で発生しておりますが、院内全体への影響を確認するため15日からその他の病棟に入院中の全患者様及び全職員の検査を進めております。

院内感染が発生したことを受け、当面の間診療体制について以下の通りとさせていただきます。

- ・通常外来は中止（定期処方電話診療で受付します）。
※産婦人科外来、化学療法については個別対応をしております。
- ・新規入院は原則中止（ただし緊急性の高いものについては対応いたします）。
- ・救急外来は個別に相談を受けて対応をしております。
- ・予定手術の延期（緊急を要するものは実施をしております）。
- ・通所リハビリ、人間ドック・健診の中止。
- ・発熱外来については通常通り実施。
- ・人工透析については通常通り実施。

なお、入院患者様の面会については引き続き禁止といたします。入院患者様への荷物の渡しは1階フロアにて行いますので、受付にお訪ねください。

早急に事態の収拾を図るため、鹿児島県庁本部、徳之島保健所の指導のもと対策及び関係者の検査を実施しております。

島内唯一の総合病院として1日も早く通常診療を再開できるよう、感染の拡大防止、終息に尽力してまいりますので、島民の皆様、関係者の皆様方におかれましては、何卒ご理解、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

徳之島徳洲会病院
病院長 藤田 安彦

8月17日

当院の入院患者様及び職員などにおける
新型コロナウイルス感染症の発生につきまして
(第2報)

この度の件につきまして、患者様及びご家族様、関係者の皆様、島民の皆様に、多大なるご迷惑、ご心配をお掛けしておりますことを、深くお詫び申し上げます。

8月16日時点での状況についてご報告いたします。

院内感染が発生している病棟の、1回目の検査で陰性であった21名の患者様に対して2回目のスクリーニング検査を実施したところ、新たに4名の患者様が陽性となりました。当該患者様は、院内感染が発生している部署の患者様だったため、すでに感染対策を講じた治療を実施しておりました。

また院内感染発生病棟を8月10日に退院した患者様に本日検査を実施したところ、陽性が判明しております。この方については、保健所に報告し適切に対応してまいります。

なお、8月15日実施した院内感染が発生している病棟以外の全入院患者様（約130名）の検査について、本日結果が判明し、全員の陰性が確認されています。全職員の検査については8月16日に検体採取を行ったため、8月17日に結果が判明する予定です。

現時点で院内感染が疑われる事例は、患者様12名、職員1名（看護師1名）の合計13名となっております。

引き続き早急に事態の収拾を図るため、鹿児島県庁本部、徳之島保健所の指導のもと対策及び関係者の検査を実施しております。

島内唯一の総合病院として1日も早く通常診療を再開できるよう、感染の拡大防止、終息に尽力してまいりますので、島民の皆様、関係者の皆様方におかれましては、何卒ご理解、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

徳之島徳洲会病院
病院長 藤田 安彦

8月18日

当院の入院患者様及び職員などにおける
新型コロナウイルス感染症の発生につきまして
(第3報)

この度の件につきまして、患者様及びご家族様、関係者の皆様、島民の皆様に、多大なるご迷惑、ご心配をお掛けしておりますことを、深くお詫び申し上げます。

8月17日時点での状況についてご報告いたします。

院内感染が発生している病棟の、1回目及び2回目の検査で陰性であった17名の患者様に対して3回目のスクリーニング検査を実施したところ、新たに3名の患者様が陽性となりました。当該患者様は、院内感染が発生している部署の患者様だったため、すでに感染対策を講じた治療を実施しておりました。

また、院内感染が発生している病棟の関連職員について2回目のスクリーニング検査を実施したところ、新たに2名の職員(いずれも看護助手)が陽性となりました。

これとは別に、16日に実施した院内感染発生病棟以外の全職員に対するスクリーニング検査の結果、院内感染発生部署とは別の部署(入院病棟ではない部署)の職員1名の陽性が判明しております。この職員は現時点で院内感染発生部署との関りはなく、別の感染経路が考えられます。この事例の関係者についても調査を行い、適切に検査等を実施しております。その他職員は全員陰性であったため、院内感染が発生している病棟以外の病棟への影響は現時点ではありません。

現時点で院内感染が疑われる事例は、患者様15名、職員4名(看護師2名、看護助手2名※看護師1名は関連性不明)の合計13名となっております。

なお、8月17日に「鹿児島県新型コロナウイルス感染症対策調整本部 感染症チーム」より感染管理認定看護師の派遣を頂き、院内感染発生病棟及び院内全体の感染対策についてご指導をいただいております。8月18日も引き続きご指導いただく予定です。

引き続き早急に事態の収拾を図るため、鹿児島県庁本部、徳之島保健所の指導のもと対策及び関係者の検査を実施しております。

島内唯一の総合病院として1日も早く通常診療を再開できるよう、感染の拡大防止、終息に尽力してまいりますので、島民の皆様、関係者の皆様方におかれましては、何卒ご理解、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

徳之島徳洲会病院
病院長 藤田 安彦